



稻津寫眞館

平成から令和へ 公民館思い出の、あのシーン



人 口	2月1日現在		3月1日現在	増減
	男	2,111 人	2,111 人	0
女	2,192 人	2,189 人	-3	
計	4,303 人	4,300 人	-3	
世帯数	1,687 世帯	1,687 世帯	0	

	不燃ごみ	ビン・缶・ペットボトル・紙類・古着
	小 里	4月16日
萩 原	4月15日	4月27日
	5月19日	5月28日

お雛様もマスク姿

世界中で流行中のコロナウイルスが早く終息することを願って、お雛様も手作りマスクを着けてみました。みなさんもうつさない、うつされないように気を付けましょう。またお医者様曰く、マスク以上に手洗いと消毒が重要だそうです。



4月の稻津さん

登校児童見守り 毎朝20年以上 !!

後藤 豊文さん
(左) (79歳) 中洞

安藤 昭吉さん
(中) (80歳) 中洞

工藤 宜成さん
(右) (79歳) 斧池



県道66号線の信号で、登校児童の安全を見守り、「おはよう!」のあいさつを長年続けられ、瑞浪市青少年育成市民会議にて感謝状を授与されました。

「始めた頃の子が大学生になっても覚えていてくれて、声をかけてくれるから嬉しいよ」「毎朝早くから雨の日も風の日も立ってくれてありがとう」と毎年もらう手紙は感動で大事にしているよ」と話されました。

朝3人で集まって声かけ合うのも楽しみな日課で、健康でいられる秘訣だそうです。

4月から新しい出会い

稻津町区長会長

小木曾 文和 (神戸)



図らずも重責を担うこととなり身の引き締まる思いです。

これまで先輩諸氏が築いてこられた稻津のまちが、住みやすく、大人たちにも子どもたちにも心の拠り所でありますよう、微力ではありますが、皆さまと共に歩を進められたらと願っています。よろしくお願ひいたします。

稻津公民館長

正村 京司 (神戸)



稻津コミュニティの所長として3年間お世話になりました。

4月から新たに稻津公民館長としての重責を担うこととなりました。公民館が皆さまにとって憩いの場所、笑いの場所であるように、またまちづくり事業の拠点としての役割を果たせるよう職員とともに頑張りたいと思います。よろしくお願ひいたします。

コミュニティー所長

日比野 茂雄 (土岐町)



この4月からお世話になります日比野と申します。

稻津に親戚はありませんが、オーハウへも来ますし、あきん亭やうどんの屏風山も行きます。市役所本庁で38年勤務し、初めてのコミュニティー勤務ですが、皆さんに稻津の一員として認めていただけけるよう頑張りますので、よろしくお願ひします。

瑞浪市集落支援員

中山 智里 (神戸)



夏まつりや文化祭など、今まで出演者として参加させていただき、稻津は活気がある町だと感じていました。

これからはまちづくりや区長会のお手伝いをさせていただきます。精一杯頑張りますのでよろしくお願ひします。

「コロナウイルス」が日本各地はもとより、世界中で猛威をふるっている。街中でも登下校時の子どもの歓声が聞こえなくなってしまった。まちづくり定して恒例行事「うえるかむすぶりんぐコンサート」の中止を余儀なくされた。子どもたちの元気な姿、声が響き渡る稻津に戻ること、一刻も早い終息を願うばかりである。さて今年度は稻津にとっても大きな変革の年となつた。長年稻津のために尽力された長年稻津のため、公館長・区長会長が退任された。またまちづくり理事長も辞任を表明された。新たなメンバーで諸先輩方の功績に感謝し、足跡を汚すことなく稻津のまちづくりに尽力していくかなければと決意新たに新年度がスタートした。「コロナウイルス」に負けることなく、今年も公館を拠点としてまちづくり事業を多く展開し、稻津はもとより町内外の多くの方が訪れていただき、笑顔あふれる稻津町を目指していくので皆さまのご協力をお願いします。